

～物流改善で物流危機を乗り越える！～

中部物流改善事例発表会2024 発表者募集のご案内

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会（JILS）と一般社団法人日本物流資格士会 中日本委員会 では「中部物流改善事例発表会2024」を来る2024年2月28日(水)に開催いたします。

物流における改善事例を共有し、効率化や生産性向上、コスト適正化や標準化を推進し、2024年問題といった労働力不足への対応、自動化・機械化の推進等の問題解決のヒントを物流の実務者同士が情報共有し合う場です。開催に先立ち、本発表会にて物流改善事例の発表者を募集します。現場のちょっとした工夫から改善活動そのものの活性化の仕組みづくりまで身近な活動を気軽にご発表ください。皆様からのご発表をお待ちしております。

事例発表の応募締切日：2023年11月28日(火)

【 中部物流改善事例発表会2024 】

○開催日：
2024年2月28日(水)

○開催場所：
名古屋栄ビルディング会議室
(名古屋市東区)

※発表会当日は上記会場にてご発表いただきます。発表会の聴講は集合もしくはオンラインを予定しています。

◎例えばこんな改善の取り組みを発表してみませんか？

- ・ 簡単な治具を手作りし、ピッキング作業をしやすくした。
- ・ 作業の様子を動画で共有し、各人の作業の良い点を真似することで作業効率を向上した。
- ・ 誰でもどの業務でもできるように作業方法を統一し、勤務シフトを平準化した。
- ・ ドライバーの意見に基づき安全教育を見直すことで事故を削減し、定着率も向上した。
- ・ 過去データを分析し、精度の高い作業スケジュールを策定、共有することで波動の大きかった必要人員数の凹凸をならした。
- ・ 個々の作業生産性を共有し、モチベーションが向上し、改善活動の活性化につながった。
- ・ 生産性向上のために行った現場業務の平準化、各種情報の標準化がDX活用につながった。



主催：公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会
一般社団法人日本物流資格士会 中日本委員会

募集内容

- ◎物流現場での、ちょっとした工夫等すぐに物流現場で活用できそうな改善事例
- ◎物流現場の生産性や物流品質、安全性、顧客サービス向上、コスト適正化等を実現した事例
- ◎労働力不足に対応するためのシフトの工夫、コミュニケーションの活性化、モチベーションの向上、定着率の向上、改善活動のマンネリ打破、風通しのよい組織風土の醸成等につながった取り組み事例

過去発表者の声

QC活動を実践していたが、社内で発表する機会がなかったため、この機会に発表できて良かったです。今後も改善の成果が出れば申込みたいと思います。
(物流子会社)

発表のための資料作成やプレゼンのリハーサルなどを行うことで、自身の取り組み内容を第三者にどのように伝えたらよいのかを考えるよい機会となりました。
(物流事業者)

他社の事例を聴講し、自社の改善活動のレベルや他社がどのような改善活動に取り組んでいるか知ることができ、とても参考になりました。
(3PL事業者)

過去に発表いただいた主な企業一覧

アイロップ、アシックス物流、アドバンスト・ロジスティックス・ソリューションズ、アトム運輸、あまの創健、アワーズ、伊藤忠製糖、伊東電機、インテクスト、エイ・ダブリュ・サービス、エスプール、エムツーシステムズ、エリア中京、エルシーコープ、岡谷システム、カスミ、カナレ電気、カヤバ物流サービス、カリツー、川崎陸送、九州丸和ロジスティックス、グリーンサービス、ケーエルシー、ケー・シー・エス、三愛ロジスティックス、ジェイティ物流、シーエックスカーゴ、システムギアソフトテック、ジヤトコ、西濃運輸、セイノー情報サービス、高末、デンソーエレクトックス、デンソーロジテム、TOTO、東陽倉庫、飛島コンテナ埠頭、豊田自動織機、豊通非鉄センター、中北薬品、長浜キヤノン、鍋屋バイテック、ニチハ、日本貨物鉄道、日本トランスシティ、日立物流、富士精工、富士ロジテック、富士ロジテック・ビジネスソリューションズ、ホーユー、ポッカコーポレーション、ホンダロジコム、丸全昭和運輸、名港海運、山田化学、ヤマハ、ヤマハ発動機、ユニー、ロジックス、ロジワン、ワコール流通

(※原則として発表当時の御社名で記載しています)

中部物流改善事例発表会2024 実行委員会 委員一覧 (敬称略)

委員長	蟹井 修	名港海運(株) 専務執行役員
副委員長	中野 昭男	のぞみ経営研究所 代表
委員	平野 光博	アトラスカーゴサービス(株) 執行役員 物流事業部 部長
委員	中島 健輔	コクヨサプライロジスティックス(株) 物流本部 物流1部 中部IDC
委員	白藤 敦史	佐川グローバルロジスティックス(株) 名古屋支店 支店長
委員	伊藤 裕明	(株)ダイフク イントラロジスティックス営業部 中部支店 支店長
委員	古橋 正得	(株)豊田自動織機 トヨタL&Fカンパニー 物流エンジニアリング部 企画室
委員	棚橋 昭徳	日本トランスシティ(株) 執行役員 経営企画部長
委員	井上 理	(株)富士ロジテックホールディングス 執行役員
委員	峰澤 彰宏	(株)MINEZAWA 代表取締役社長
委員	川北 俊信	名港海運(株) 業務部 部長

発表事例選考・発表・表彰

- ◎ 発表件数は6～7件程度を予定しております。
- ◎ 発表事例の選考は取り組み領域、成果等を考慮し、実行委員会にて選考します。
- ◎ 発表いただく方には発表資料の作成をお願いします。
★原稿枚数：10枚程度、パワーポイント原稿（原則）
※発表資料はテキストとして参加者にお配りします。
- ◎ 発表時間：1事例20分間程度でご発表いただきます。
（詳細については選考結果通知の際にお知らせいたします）
- ◎ 表彰：ご発表いただいた事例は優秀事例として発表会場で記念品を贈呈し、表彰します。
- ◎ 申込：申込書はホームページからダウンロードをお願いします。

事例発表応募締切時期：2023年11月28日（火）

【 物流現場改善推進活動のご案内 】

日本ロジスティクスシステム協会では、物流現場改善活動のさらなるステップアップを促すため、以下のような様々な活動や情報発信を行っています。

【物流現場改善推進のための手引書】

物流の現場力強化のためのヒントやツールを掲載した 物流現場担当者の方に活用いただくための物流現場改善の手引書です

【物流現場改善事例集】

2017年以降に全日本物流改善事例大会にて発表された優秀事例をまとめた事例集です 200を超える事例から課題や業種別に検索できます。

【物流改善診断チェックリスト】

物流改善リーダーに必要な能力を把握するキャリアアップ診断と物流現場力向上に取り組む上で参考となる各種診断を行っています。

上記のほか、物流現場改善活動の実態調査や物流改善活動にかかるコラム等の情報を発信しています。詳細は下記物流改善ポータルサイトをご覧ください。

【物流改善ポータルサイト】 <https://www1.logistics.or.jp/subdivision/>

【 物流現場改善優良認定制度のご案内 】

物流現場改善優良認定制度を2022年度よりスタートしました。本制度は物流現場改善に積極的に取り組む皆様の活動を応援すべく、物流現場改善の先進企業を認定することで、広く産業界に周知することをねらいとしています。

◎認定方法

日本ロジスティクスシステム協会が開催している全日本物流改善事例大会、各地区改善事例発表会において改善事例を発表する等、それぞれの内容に応じてポイントを取得できます。下表のとおり、取得ポイント数に対応した認定ランクを設定しています。認定企業は当協会の各種媒体での周知の他、下記のロゴマークデータをご提供し、自社の改善活動のPR等に活用いただけます。詳細は下記ホームページをご覧ください。

ロゴ マーク					
ランク	ダイヤモンド	プラチナ	ゴールド	シルバー	ブロンズ
認定に必要なポイント	20以上	14～19	12～13	10～11	8～9

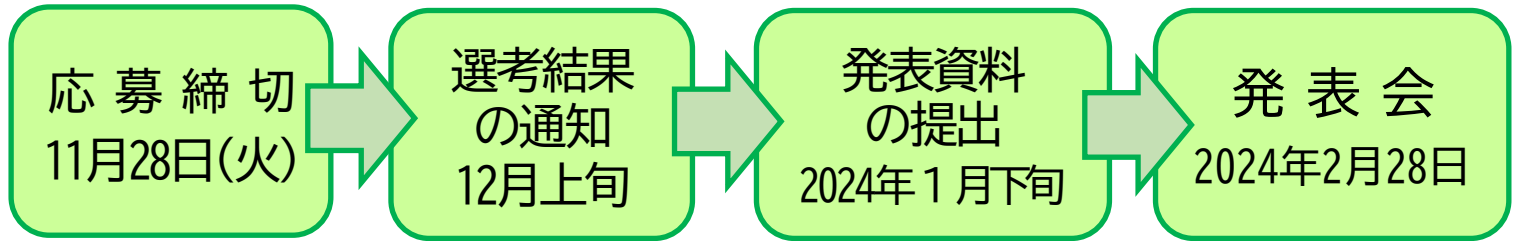
【物流現場改善優良認定制度ご案内ページ】

<https://www1.logistics.or.jp/propulsion/kaizenn.html>

※上記ページから、2023年度認定企業もご確認いただけます。ぜひご覧ください。

<応募要領>

1. 応募から発表までの流れ



2. 応募方法

発表申込書を事務局宛にご送付ください。メールにてご応募を受け付けております。申込書は下記ホームページからダウンロードをお願いします。

https://www1.logistics.or.jp/network/chubu_kaizen_application.html

《申込書記載内容》

- ①改善事例テーマ
- ②改善事例の概要（150 文字以内）
- ③改善の成果（定量的成果、定性的成果）等となります。

※詳細は上記ホームページにございます申込書（エクセルファイル）をご覧ください。

※企業および製品・サービスPR 内容でのご応募はご遠慮ください。

〈ご送付先〉

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会 中部支部 大川 宛
〈chubu@logistics.or.jp〉

応募締切日 2023 年 11 月 28 日 (火)

※上記に間に合わない恐れのある場合は事務局までご相談ください

3. 優秀事例選考

実行委員会にて発表申込書の内容を基に応募事例を選考し、「優秀事例」を選出いたします。

優秀事例につきましては2024年2月28日（水）開催の「中部物流改善事例発表会 2024」にてご発表いただきます（1テーマ20分程度）。

※発表会の当日スケジュールは事務局にて決定させていただきます。

4. 発表資料提出の締切時期

優秀事例に選ばれた方には、発表会にて配布するテキストの作成をお願いしております。テキストは改善の背景・目的・成果等、ご発表頂く内容を網羅したものを作成してください。詳細につきましては別途ご案内いたします。

※発表資料提出締切時期：2024年1月下旬(予定)